



新しい教育スタイルを創造していく専門塾

都立中高一貫校と最難関都立高校対策の
新・合格様式

E-style

Produced by 栄光ゼミナール

— Premium Guide Book —

未来を創る E-styleの教育

これまでにないスピードで変化を遂げている現代。また多様化する価値観。
更にはコロナ禍において、社会そして教育現場は
オンラインを含めたデジタル化が一気に進み、大きく変容しております。

その最中、今の子どもたちには、新たな時代を見据えた、
新たな社会に必要な能力が求められています。
2020年から本格的にスタートした教育改革では、
その指針として「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、
「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の
3要素が掲げられており、新しい能力基準とされています。

一方、この時代、E-styleはなにを提供して社会に貢献すべきか？
未来ある子どもたちのために約束すべきことはなにか？
この問いへの答えとして、強い使命感を持って、
新しい教育スタイルを創造していく専門塾として、
誠実に子どもたちと向き合いたい。
その様に考えます。

「自ら学び、考え、判断し、表現する」力を育み、
お子さまの成長の一助を担い、未来のリーダーを輩出すること。
これこそがE-styleにおける教育の使命だと考え、
お子さまを都立中高一貫校および
最難関都立高校の合格へと全力で導いてまいります。

E-style が選ばれる、3つの理由

Produced by 栄光ゼミナール

1 | 都立中高一貫校対策、 最難関都立高校対策に特化した専門塾

各学校合格に向けた、他にはない専門カリキュラムと専門教師における充実した指導をお約束します。

2 | 合格する生徒の姿を知っているからこそその 信頼できる専門塾

自立・自走できる生徒の育成に主眼を置き、合格に重要な要素である「思考力・判断力・表現力」の能力開発をお約束します。

3 | 学習効果の最大化を目指した 設備・環境の専門塾

知的好奇心の刺激や集中して学習ができる環境に加え、指導効果も十分に引き上げられる場の創出をお約束します。

E-styleは、栄光ゼミナールの指導ノウハウを活かし、都立中高一貫校受検、最難関都立高校受検に特化したオリジナルカリキュラムで、徹底的な志望校対策を行う学習塾です。都立中高一貫校対策、最難関都立高校対策、それぞれに精通した専門の教師陣が、生徒から意見を引き出し、知的好奇心を刺激する、他にはない双方向の授業を展開。一人ひとりの成長に合わせ、適切な指導と対話をもって第一志望合格に必要な力を育みます。私たちが教育のコンサルタントとして、お子さまの将来の選択肢を増やし、適切な学習サポートをすることをお約束します。是非一度、E-styleの教室まで足をお運びください。

INDEX

E-styleの特長	P3
[小学部]都立中高一貫校対策コース	P5
[中学部]最難関都立高校入試対策コース/ 都立上位高校入試対策コース	P11
わたしの合格体験記	P15
生徒・保護者の声	P17
教室一覧	P18

志望校合格のための最高のメソッドと環境を

E-styleの特長

1 志望校に特化した専門カリキュラム

独自の対策が必要な適性検査や自校作成問題に対して、志望校別専門カリキュラムを用意。入試までに計画的かつ徹底的な志望校対策が可能です。

2 少人数制・双方向授業による論理的思考力の育成

教師や生徒同士の活発な意見交換を行う少人数制・双方向授業を展開。「なぜ?」「どうして?」と発問を繰り返すことで、論理的思考力を育成します。

3 志望校を知り尽くしたベテラン教師陣

志望校対策に精通した教師陣が責任をもって指導にあたります。お子さまが希望する進路と将来に向けて、的確な学習サポートを行います。

学習効果・効率を最大限アップする合格メソッド

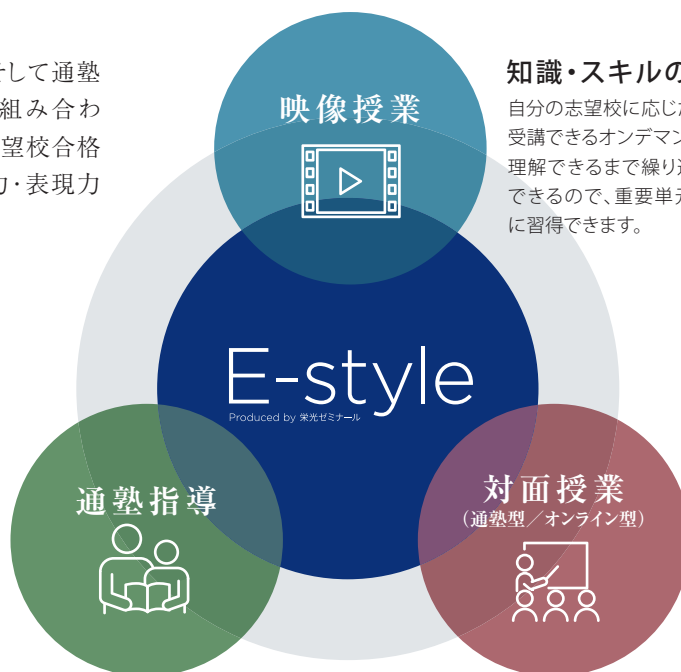
E-styleの合格メソッド

	映像授業		対面授業		通塾指導
都立中高一貫校受験	Acquirement 知識の習得	×	Thinking 思考・判断 Presentation 表現	×	Habit 習慣 Achievement 成果
最難関都立高校受験	Acquirement 知識の習得	×	Presentation 思考・判断・表現	×	Achievement 成果

映像授業と対面授業、そして通塾指導を効果・効率的に組み合わせ、基礎学力の向上と志望校合格に必要な思考力・判断力・表現力を養います。

学習習慣の定着・成果の確認

授業以外の時間にも専門教師が個別でフォロー。定期的にコミュニケーションを取りながら、学習習慣の定着度や課題の進捗具合などを確認します。



知識・スキルの習得

自分の志望校に応じた授業を受講できるオンデマンド授業。理解できるまで繰り返し視聴できるので、重要単元を確実に習得できます。

思考力・判断力・表現力の養成

志望校対策専門の教師陣が指導する双方向授業。対話をしながら進む授業で、子どもたち自身の考え・意見を引き出します。

学 年	映像授業	対面授業	
小学3～4年生	—	各教室 (通塾型)	自宅 (オンライン型)
小学5～6年生	○	各教室 (通塾型)	自宅 (オンライン型)
中学3年生	—	一部教室 (通塾型)	—

開設コース

都立中高一貫校と、進学指導重点校（日比谷・西・国立・戸山・青山・立川・八王子東高校）に特化した対策コースを展開。小学3年生から中学3年生まで対応しています。

[小学部]

- 小石川中等教育学校対策コース
- 白鷗高等学校附属中学校対策コース
- 両国高等学校附属中学校対策コース
- 桜修館中等教育学校対策コース
- 富士高等学校附属中学校対策コース
- 大泉高等学校附属中学校対策コース

- 南多摩中等教育学校対策コース
- 立川国際中等教育学校対策コース
- 武蔵高等学校附属中学校対策コース
- 三鷹中等教育学校対策コース
- 九段中等教育学校対策コース

※掲載順：東京都教育委員会HP掲載順としております

[中学部]

- 最難関都立高校入試対策コース
- 都立上位高校入試対策コース

学習環境

目指す中高の近隣に、専門教室を開校

各中学校の近くに、専門教室を開校。教室ごとにお子さまの志望校に特化した対策を提供しています。また、目標（志望校）が近くにあることで、学習に対するやる気や意欲を高める環境を整えています。

自習室「i-cot（アイコット）」

各教室に自習室「i-cot」を完備。ブースタイプの机で、集中して学習に取り組むことができます。

教育サポート

進路指導

定期的に保護者会・保護者面談（三者面談）を実施。保護者会では、受験の基礎知識から最新の入試情報までしっかりとお伝えします。保護者面談では、志望校対策の専門教師がお子さまの日頃の学習状況をご報告し、今後の学習方法のアドバイスや併願戦略などお話しします。

個別相談

お子さまの学習面のサポートはもちろん習い事との両立、勉強以外の時間の使い方、メンタル面でのフォローなど、不安なことや気になることがあればいつでもご相談できます。

2025年入試 合格実績

都内公立一貫校 合格者数

82名

合格率 **42.9%** (一般合格率29.5%)

九段中 **15名**

合格率57.7% (一般合格率33.2%)

小石川中 **10名**

合格率55.6% (一般合格率31.9%)

三鷹中 **8名** 武蔵高附中 **1名**

富士高附中 **13名**

合格率54.2% (一般合格率31.3%)

立川国際中 **9名**

合格率42.9% (一般合格率31.3%)

桜修館中 **4名** 大泉高附中 **1名**

両国高附中 **12名**

合格率41.4% (一般合格率27.3%)

白鷗高附中 **8名**

合格率50.0% (一般合格率27.1%)

南多摩中 **1名**

※合格率は合格者数／受験者数で算出しています。

E-styleの合格実績は、全国学習塾協会が定める以下の条件に該当する生徒を集計しています。

- 一. 受験直前の6か月間のいずれかに在籍している
- 二. 同期間に、受講契約に基づく下記いずれかの受講実態がある
 - ・30時間以上の受講
 - ・継続して3か月以上の受講



2025
公益社団法人
全国学習塾協会

都立中高一貫校対策コース

栄光ゼミナールで適性検査対策ゼミを歴任してきた教師が授業を担当。学力別クラス編成で受験に向けた学力の土台を築きます。通常授業以外でも、実戦力を養うための講習や模試を用意し、第一志望に特化した対策を行います。

目指す中高の近隣に、専門教室を開校

各中学校の近くに、専門教室を開校。目標が近くにあることで、学習に対するやる気を刺激し、意欲を高める環境を整えています。

仲間と切磋琢磨する合宿・講習

合宿や季節ごとの講習では、今まで習った学習内容を応用レベルまで復習。同じ目標を持つ仲間と一緒に集中して受験勉強に打ち込みます。

志望校に合わせて専門的にサポート

都内の適性検査は、学校ごとに求められる力が少しずつ異なります。E-styleでは、各校舎が専門館として志望校にフィットした対策を提供いたします。同じ志望校を目指すライバルと切磋琢磨しながら合格力を効率よく鍛える指導をぜひご体験ください。



公立中高一貫校
受検指導統括責任者
石原 裕一郎

小3では、読解練習はもちろん、全校でディスカッションや調べ学習を取り入れ、自ら考え表現する楽しさを体感してもらいます。また、お互いが刺激となる環境は、好奇心や意欲を自然と引き出し柔軟な発想力を育みます。



公立中高一貫校
受検記述指導主任
荒海 理恵

合格に直結する作文指導

適性検査では難度の高い説明文・論説文を読み解く力が求められます。E-styleでは丁寧な作文添削指導で、適性検査に対応した読解力・記述力を養います。

指導ポイント

1 文章の表現・表記の誤りを赤字で指摘

返却時に「なぜ誤りなのか」をしっかりと説明します。

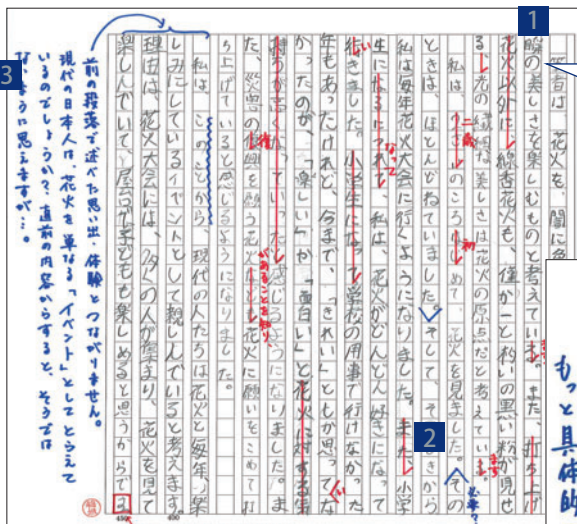
2 不要な表現・内容はないか問ひかけ

一文が長すぎると言いたいことが伝わりにくいことを説明。それぞれの文の「中心」を意識させ、不要な内容はないか考えてもらいます。

3 文章の構成、前後の段落の連続性の確認

段落同士のつながりが点を指摘。作文を書き始める前に段落構成を考えるように指導し、繰り返し書き直してもらいます。

Before 入塾当初



成長ポイント

- 1 誤字・脱字がほとんどなくなった!
- 2 短い文を連ねて簡潔に文章を書けるようになった!
- 3 設問に合ったテーマ・構成、適切な段落数でまとめられるようになった!

After 受検直前



志望校別専門カリキュラムで、ライバルに差をつける実戦力を鍛える

小石川中等教育学校対策

教科 | ●適性検査Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ対策(表現) ●適性検査Ⅱ・Ⅲ対策(思考・判断)

きわめて独自性の強い小石川中の入試問題をオリジナルカリキュラムで学ぶ

小石川中の適性検査は、都立中の中でもきわめて独自色の強い理系分野の問題が並びます。また、記述問題の出題数が際立って多いことも特徴であるため、文系理系に偏りのない、高いレベルの学習が求められます。しかし、徹底的にパターン化された問題でもあるため、専門対策が有効な学校でもあります。過去の合格者のデータと適性検査の出題傾向を徹底的に分析したオリジナルカリキュラムと精鋭教師陣によるハイレベルな指導で、小石川中合格へと導きます。



小石川中等教育学校専門担当
山敷 淳史

[開講教室] E-style巣鴨校



PICK UP 授業

発想力・文章力を鍛えるディスカッション授業

ディスカッション授業では、“生徒と生徒”→“生徒と教師”→“生徒と生徒”と、議論の過程を3段階に分けて丁寧に展開。クラスメイト・教師の意見を踏まえ、最終的な自分の意見を作成することで、豊かな発想力と論理的に整合性のとれた文章を書く力を養います。

白鷗高等学校附属中学校対策

教科 | ●適性検査Ⅰ対策(読解・作文) ●適性検査Ⅱ対策(文系) ●適性検査Ⅱ・Ⅲ対策(理系)

答えを導くプロセスを重視し、合格に必要な力を正しく身につける

白鷗高校附属中の入学者選抜で課される3つの適性検査のうち、適性検査Ⅲは算数分野・理科分野を中心とした「独自作成問題」です。出題の特徴は会話文・リード文・設問の文章が全体的に長いことで、限られた検査時間の中で、集中して必要な情報を読み取って整理することができるが、合格のためのポイントとなります。つまり合格には、白鷗という学校の特性を熟知した対策が必要不可欠です。E-style上野校では、白鷗高校附属中創立時より対策ゼミを担当する教師と、過去の合格者データを分析して完成したカリキュラムで、合格に直結する専門指導を受けられます。



白鷗高校附属中学校専門担当
土屋 崇

[開講教室] E-style上野校



PICK UP 授業

柔軟で多面的な理解を促すための思考訓練

白鷗高校附属中の適性検査Ⅰでは、社会的な課題を題材にした説明的文章の読解と、それに基づく意見作文が頻出されます。対策コースでは、生徒同士で意見交換し、視点を変える思考訓練を行うことで、課題に対して多面的な考え方をする訓練を積み重ねていきます。

両国高等学校附属中学校対策

教科 | ●適性検査I対策(読解・作文) ●適性検査II・III対策(算数・理社)

頭だけでなく、手を動かして粘り強く考える力を醸成する

両国高等学校附属中の適性検査のうち、独自問題である適性検査Ⅲは、一般的に私立中の入学選抜試験で多く出題される一行問題や、作文、記述問題などと性質が異なります。与えられた条件をもとに手を動かしながら実験をし、本質を見抜いた上で解答する出題となっています。適性検査I、IIで問われる基礎力も培いながら、適性検査Ⅲで求められる自ら手を動かして粘り強く考える力を4年生から重点的に養う専門カリキュラムで、合格へ導きます。



両国高校附属中学校専門担当
石原 裕一郎

[開講教室] E-style錦糸町校



PICK UP 授業

トライ&エラーの対話型授業で思考力を培う

教師が一方向的に授業を行うのではなく、生徒が自ら解答を発表する機会を設けた対話型授業で考える力を培います。発表に向け、答えを出すまでの手順を整理する中で、自分の間違いに気付いたり、逆に解答への自信を深めたり、適性検査に挑むための見直し力や、意識も身につけます。

桜修館中等教育学校対策

教科 | ●適性検査I対策(作文表現) ●適性検査II対策(算数論理・理社記述)

桜修館中等教育学校が求める多様性、論理性、表現力を培う

桜修館中等教育学校の適性検査では、独特の作文テーマが出題されます。問われるのは、難しいテーマの中から課題を発見し、それを解決するにはどうすればよいか、論理的に考え、表現する力です。難解な課題に向き合うために、教師と生徒、生徒と生徒同士でディスカッションする場を設けて多様な価値観に触れ、いろいろな角度から課題と向き合う姿勢を醸成します。また、算数の分野の独自問題に備え、専門カリキュラムや教材を駆使し、効率的に力を蓄えます。



桜修館中等教育学校専門担当
川上 隆一

[開講教室] E-style大井町校



PICK UP 授業

自ら考え、表現する力を養う課題解決討論会

各自で与えられた課題について事前に調査し、考えや意見、解決策を独自に見つけ出してまとめた上で、グループワークを行い、生徒同士の意見を整理して、発表する場を設けます。自分の力で解決策を考え出す練習や、自分の考えを相手に的確に説明する力を養うための訓練です。

南多摩中等教育学校対策

教科 | ●適性検査I対策(読解・作文) ●適性検査II対策(算数思考・理社記述)

対面授業と映像授業の両輪で合格力を高める

南多摩中等教育学校では、適性検査Iで独自問題が出題されます。また適性検査IIの大問3の配点が高いのも特徴です。ここで確実に得点するため、論理的な読解力と作文力、資料の分析力と表現力、数理的な分析力と考察力を養成する専門のカリキュラムで学習します。映像授業で基礎的な学力の構築を、対面授業でより踏み込んで表現力を鍛える対策を行うなど、それぞれの優位性を活かし、総合的な学力の底上げを図って合格に必要な力を身につけます。



南多摩中等教育学校専門担当
渡邊 惇帆

[開講教室] E-style立川校



PICK UP 授業

自ら課題を発見し、解決する力を養う

適性検査IIの大問3は、一言でいえば対照実験の問題です。与えられた資料を見て内容を掴み、深く考えて判断し、解答を正確に表現する力が必要です。小手先の暗記では太刀打ちできないため、自ら考えて課題を解決する姿勢作り、力を入れ、自分の手で未来を切り開く生徒を育てます。

武蔵高等学校附属中学校対策

教科 | ●適性検査I対策(文系・読解・作文) ●適性検査II・III対策(思考算数・理社記述)

教科バランスを保ちながら総合力を育む専門カリキュラム

武蔵高等学校附属中は、適性検査I・II・IIIの比重を同等に考えている数少ない都立一貫校の一つです。しかし、その中でも、適性検査IIIでは、難易度や相性が大きく変わる問題を出題し、その出来が合否を分けると言っても過言ではありません。適性検査IIIでは、算数と理科の応用問題が出題されるため、上半期には文系を中心に理系は基礎を固め、下半期には理系の応用問題対策を中心に、教科のバランスを保ちながら、合格を勝ち取るための総合力を育みます。



武蔵高校附属中学校専門担当
林川 敬

[開講教室] E-style吉祥寺校



PICK UP 授業

出題者の意図を意識した記述力を鍛える

出題者の意図を見抜き、解答する力を鍛えるため、問題作りの課題を取り入れています。グラフなどの資料のみを生徒に与え、問題文を作り上げる課題です。資料の何に注目させ、何を記述するか考える鍛錬は、自分が問題を解く際、出題意図をくみ取って正確に記述する力になります。

三鷹中等教育学校対策

教科 | ●適性検査I対策(読解・作文) ●適性検査II対策(算数・理社記述)

専門カリキュラムで、論理的に考える力を育む

三鷹中等教育学校の適性検査では、適性検査Iが独自問題で文学的文章の読解問題が出題されます。作文は、文章の内容をふまえて書くため、文章の読解力が必須です。また、四百字の作文でも段落を分けずに書くことにも慣れる必要があります。適性検査IIの大問1では、算数系の独自問題が出題されますが、配点が40点あり、500点満点に換算すると200点と非常に比重が大きく、合否を分ける重要な問題です。これらの独自問題に十分に備え、合格に必須の論理的に考える力を育みます。



三鷹中等教育学校専門担当
今井 正人

〔開講教室〕 E-style吉祥寺校



PICK UP 授業

討論会を通して、他者視点と表現力を磨く

与えられたテーマについて、生徒同士で自分の考えを伝え合う討論会を実施しています。どうすれば分かりやすく伝えられるか、論理的な表現力を磨きながら、相手の話にも耳を傾け、出題者の気持ちを想像し、他者の視点に立つ経験を積んで、ものの見方、考え方を鍛えます。

区立九段中等教育学校対策

教科 | ●適性検査1対策(文系) ●適性検査2・3対策(理系基礎・応用)

九段中等教育学校に特化したオリジナルカリキュラムで対策

唯一の区立中高一貫校である九段中等教育学校は、他の都立中高一貫校と異なる問題傾向を持ちます。傾向がないのが傾向、と作問担当者がおっしゃるほど、毎年様々な切り口で問題が出題されます。これを面白いと取るか、大変だと取るかで、すでに九段中等教育学校に向いているかどうかがある程度分かります。E-style飯田橋校では、九段中を熟知した教師と、過去の合格者データを徹底分析して作り上げたカリキュラムで、合格に直結する専門指導を行います。



九段中等教育学校専門担当
中野 昌典

〔開講教室〕 E-style飯田橋校



PICK UP 授業

効率的にミスをなくし、得点力を高める

文学的文章や説明的文章の読み取りと作文の練習、資料を分析して表現する力の向上、数理的に分析して考察する力を養成する専門カリキュラムで、総合的な学力の底上げを図ります。合格点の高さを見据えて、素早く論理的に解答する能力を向上させ、ミスをなくす姿勢を養います。

立川国際中等教育学校対策

教科 | ●適性検査Ⅰ・Ⅱ対策

文章読解力を、国語だけでなくすべての教科に応用する

他校が作文の配点が高いのに対し、立川国際中等教育学校では、独自問題である適性検査Ⅰのうち、読解系の問題1、2で50点も配分があり、作文と同等に高いという特徴があります。そのため作文の練習量は維持しつつ、読解問題の訓練も重視しなくてはなりません。難解な論説文を読み解くための語彙を増やし、自分の課題として考え、要旨を正確に読み取る練習を楽しめる授業を提供します。培った読解力は全教科の点数アップを後押しし、合格へ近づけます。



立川国際中等教育学校専門担当
沖 哲弥

〔開講教室〕 E-style立川校



PICK UP 授業

問いかけをくり返し、論理的な思考をサポート

改めて問われると、なぜだろう、と考えてしまう疑問を出題し、論理的に分かりやすく解きほぐす訓練をします。教師の問いかけに生徒が答え、その答えをもとに今度は生徒が問いかけ、別の生徒が答える。これをくり返して真実を探求し、少しずつ、着実に思考力、表現力を養います。

富士高等学校附属中学校／大泉高等学校附属中学校対策

教科 | ●適性検査Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ対策

粘り強く難問に取り組む姿勢をはぐくみ、成功体験を重ねて自信を身につける

どちらの学校も適性検査Ⅲが独自問題であり、300点に換算されるため、算数・理科の対策が最も重要です。富士中は、1問25点という大きな配分の問題もあり、設定や条件をよく理解し、分析して規則性を見出したり、空間を認識したりする練習が必要です。大泉中は、多くの良問に取り組む中で、不必要な部分は除き、必要な部分を取り上げ、ミスなく論理的に答えを導く練習が必要です。粘り強く取り組みれば最後には解ける、という経験を繰り返し、揺るぎない自信を身につけ、合格へ導きます。



富士高校附属中・大泉高校附属中専門担当
石山 純也

〔開講教室〕 E-style中野校



PICK UP 授業

対話型授業で「考察し説明する力」を鍛える

さまざまなタイプの理系問題に触れてきた経験がものを言うため、生徒主体で方針から考える指導を行いつつ、多くの良質な問題に取り組めます。実際の物事がどのような仕組みになっているのか、設問の会話文に引きずられず考察を進め、問題の本質を的確に説明する力を養います。

最難関都立高校入試対策コース 都立上位高校入試対策コース

各校が出題するハイレベルな自校作成問題に対応したカリキュラムで、思考力・判断力・表現力を養成します。

開講教室 E-style中野校・大井町校

教科 国・数・英・理・社

指導の ポイント

各校の出題傾向と頻出分野を重視し、記述問題や証明問題において確実に点数をとるための添削指導を中心にしたカリキュラムを教科ごとに設定しています。
通常授業に加え、模擬試験・ゼミをはじめとする特別講座など、総合的な受験対策で最難関都立高校合格を目指します。

最難関都立高校入試対策コース

進学指導重点校の 自校作成問題を徹底的に攻略

最難関都立高校入試対策コースでは、日比谷・西・国立高校などの進学指導重点校に向けた指導を行います。各校が出題するハイレベルな入試問題にも対応したオリジナルのカリキュラムです。

都立上位高校入試対策コース

基礎学力の向上と学習習慣の定着で 志望校合格を目指す

都立上位高校入試対策コースでは、基礎学力と学習習慣の定着を重視して指導を行うことで、進学指導重点校に準ずる高校への合格を目指しつつ、最難関都立高校合格を狙えるレベルに学力を上げます。

E-style中学部の指導

独自カリキュラム (対自校作成問題)

自校作成問題では記述系の問題が合否を分けます。E-styleでは、各教科の専任担当が作成した自校作成対応カリキュラムを使用し、自校作成問題を意識した授業を展開します。

国語	作文・要約	など
英語	英作文	など
数学	証明問題	など

自立(自律)・自走

最難関・難関都立高校が求める自主性を強化する取り組みを実施し、問題意識を喚起、それに対する計画、行動、確認、判断ができる生徒指導を行います。

(例)

PDCAシート	など
学習計画表	など

少人数制

記述指導の特長として問題を説いているときの目の飛ばし、書きあがった記述など、詳細に確認することが必要不可欠です。
個々人に目が届く人数設定での授業を実施いたします。

(目安)

1クラス6名～9名程度

基礎力強化の先取りカリキュラム

先取りカリキュラムで学習します。塾で頻出単元を習得し、学校で復習するという学習サイクルで、履修内容が着実に定着します。

統一模試

最新の入試傾向を反映したテストを定期的実施。現時点での実力を客観視でき、苦手分野が明確になるため、今後の学習計画に役立ちます。

自校作成問題を完全攻略し、入試までに確かな自信をつける

5教科の指導

国語

「読解アプローチ力×設問アプローチ力=読解力(国語力)」

E-style国語科授業のテーマは「普遍性」です。対峙する問題にいつでも同じアプローチができる思考回路を養成します。最難関都立高校入試問題において出題される抽象度の高い文章、記述問題、作文、ハイレベルな漢字への対策を実施し、合格に必要な答案作成力を育成します。

数学

「計算力×状況整理力×記述力=数学力」

最難関都立高校入試の数学では、問題にある多くの情報を適切に整理し、正しい解法を選択する力が求められます。E-styleの数学授業では、どう状況を整理してどの解法を試すかを正しく判断できる力を鍛えます。そのうえで、個々の性格に応じて記述力、計算力を指導し、数学を入試本番の得点源となる科目へ育てます。

英語

「語彙力×英語長文読解力×英作文力=英語」

E-styleの英語授業では、ハイレベルな問題や文法事項を授業中に扱い、単語・熟語テストでの語彙解説や長文問題演習等を加えて指導します。また、英作文演習と添削指導を行うことが、吸収した知識をアウトプットする練習となり、入試本番で点数の取れる解答力を育成します。

理科

「物理+化学+地学+生物+記述力=理科力」

進学指導重点校の入試では、理科で最低でも8割の得点率が必須です。入試問題は、4分野からバランスよく出題され、学習する内容は多岐に渡るため、苦手分野を作らないことが重要です。E-styleでは、各分野の全体像を把握し細かな知識を原理から考え、連動して覚える指導をします。

社会

「地理+歴史+公民+記述力=社会力」

進学指導重点校の社会でも、入試で8割の得点は必要です。地理・歴史・公民と、学習する分野・項目ともに非常に多い社会では、苦手を作らないことと記述問題で確実に得点できる指導を行います。それにより中3の夏以降に主要3教科に学習時間を割けるようになります。



生徒・保護者の声

生徒、保護者にアンケートを実施。

E-styleの指導の感想や気に入っている点など、生の声をご紹介します。

Q ご入塾の決め手は？

生徒

- 1位 志望校別の受検対策ができるから(81.90%)
- 2位 体験授業がよかった(42.86%)
- 3位 教室の印象がよかった(40.00%)

教師のレベルが高いから(22.86%)、その他(7.62%)、合格実績がよかったから(6.67%)、授業以外のサポートがよかったから(5.71%)

保護者

- 1位 志望校別の受検対策ができるから(90.34%)
- 2位 教室の印象がよかった(36.93%)
- 3位 体験授業がよかった(22.73%)

教師のレベルが高いから(19.32%)、その他(15.34%)、合格実績がよかったから(8.52%)、授業以外のサポートがよかったから(8.52%)

Q E-styleの気に入っている点を教えてください

先生

先生が「どんどん質問に来てね」と言ってくれるので、いつでも質問がしやすい。(小6)

分からない問題は、丁寧に教えてもらえる。模試や定期テストの得点もしっかり意識してくれて、明確な目標を持って取り組むことができる。(中3)

授業

リモート授業で発言力のある友だちが多いので、授業に活気があって面白い。(小4)

少人数だから授業に集中でき、先生に質問がしやすいので、もっと勉強したいという気持ちになれる。(小5)

学習環境

自習室があり、その場で作文の添削をお願いしたり質問ができる。(小4・保護者)

タブレットを塾内で使用でき、知りたいことを調べることができる。自習室があり、いつでも集中して勉強できる。(小6)

Q 入塾してよかったエピソードは？

学校でもあまり発表するタイプではなかったのですが、塾に通い出してから、自分の意見を述べる機会が増えました。先生方が、生徒の自主性を尊重してくださるおかげだと思います。(小6・保護者)

子どもたちの焦る気持ちや頑張りたい気持ちをしっかり受け止めてくれる先生がいる。最初はその先生を恐れていたが、それが分かってからは先生を信頼してさらに頑張ろうと思えた。(小6)

入塾までの流れ

お子さまが安心して通塾できるように、ご入塾までのフォローをしっかりと行っています。ご家庭でじっくりご検討いただいた上でご入塾できます。

学力診断テストご面談・問診

思考力・判断力・表現力を測る学力診断テストを受けていただきます。テスト結果をもとに、今後の学習方針を専門教師がアドバイスいたします。

※学力診断テストは入塾基準点を設定しています。

体験授業・個別フォロー授業

実際の授業に参加し、志望校対策に特化した指導を体験していただけます。さらに、専門教師の個別フォロー授業も実施し、不安点を解消します。

※小学部・中学部で回数が異なります。

ご入塾手続き・学習計画相談

ご本人とご家族の方が納得・安心いただいた上で、通塾がスタート。授業と自宅学習の進め方について、専門教師が詳しくアドバイスいたします。

割引・特典制度

お得な割引制度も充実しています。

きょうだい塾生割引

ごきょうだいで通塾いただくと、最年少の方おひとりの月謝から20%OFF。

お友だち紹介制度

E-styleに通っているお友だちからの紹介で入塾された場合、入塾いただいた方と、紹介して下さった塾生の方に特典をご用意しています。

教室一覧

小石川中等教育学校 対策コース

E-style 巣鴨校

☎050-1796-8650

火～金 14:00～20:00
土 13:30～20:00
豊島区巣鴨1-20-9
巣鴨ファーストビル3階

JR巣鴨駅南口より徒歩4分



白鷗高校附属中学校 対策コース

E-style 上野校

☎050-1796-8652

火～金 14:00～20:00
土 13:30～20:00
台東区東上野1-15-4
キスワイヤ御徒町1・2階

東京メトロ上野駅
3番出口より徒歩3分



両国高校附属中学校 対策コース

E-style 錦糸町校

☎050-1796-8651

火～金 14:00～20:00
土 13:30～20:00
墨田区江東橋3-9-7
国宝ビル2階

JR錦糸町駅南口より徒歩5分

都営バス錦糸町駅前(南口)
より徒歩3分



桜修館中等教育学校 対策コース

最難関都立高校対策コース

E-style 大井町校

☎050-1796-8653

火～金 14:00～20:00
土 13:30～20:00
品川区大井1-1-1
エトモ大井町2階

JR大井町駅西口直結



富士高校附属中・大泉高校附属中学校 対策コース

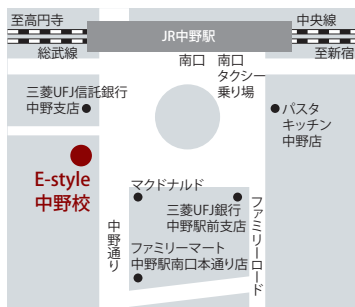
最難関都立高校対策コース

E-style 中野校

☎050-1796-8658

火～金 14:00～20:00
土 13:30～20:00
中野区中野3丁目34-27
中野駅前ビル2階

JR中野駅南口より徒歩1分



武蔵高校附属中・三鷹中等教育学校 対策コース

E-style 吉祥寺校

☎050-1796-8655

火～金 14:00～20:00
土 13:30～20:00
武蔵野市
吉祥寺本町1-17-12 3階

JR吉祥寺駅東口より徒歩1分



九段中等教育学校 対策コース

E-style 飯田橋校

☎050-1796-8654

火～金 14:00～20:00
土 11:00～20:00
千代田区富士見2-11-11
栄光ビル1階

JR飯田橋駅西口より徒歩3分



南多摩中・立川国際中等教育学校 対策コース

E-style 立川校

☎050-1796-8657

火～金 14:00～20:00
土 13:30～20:00
立川市曙町2-10-1
ふどうやビル2階

JR立川駅北口より徒歩5分



教室見学・授業体験 随時受付中。

詳しくはWEBサイトまたはお電話にてお問い合わせください。



E-style

Produced by 栄光ゼミナール

<https://e-style.eikoh-seminar.com/>

